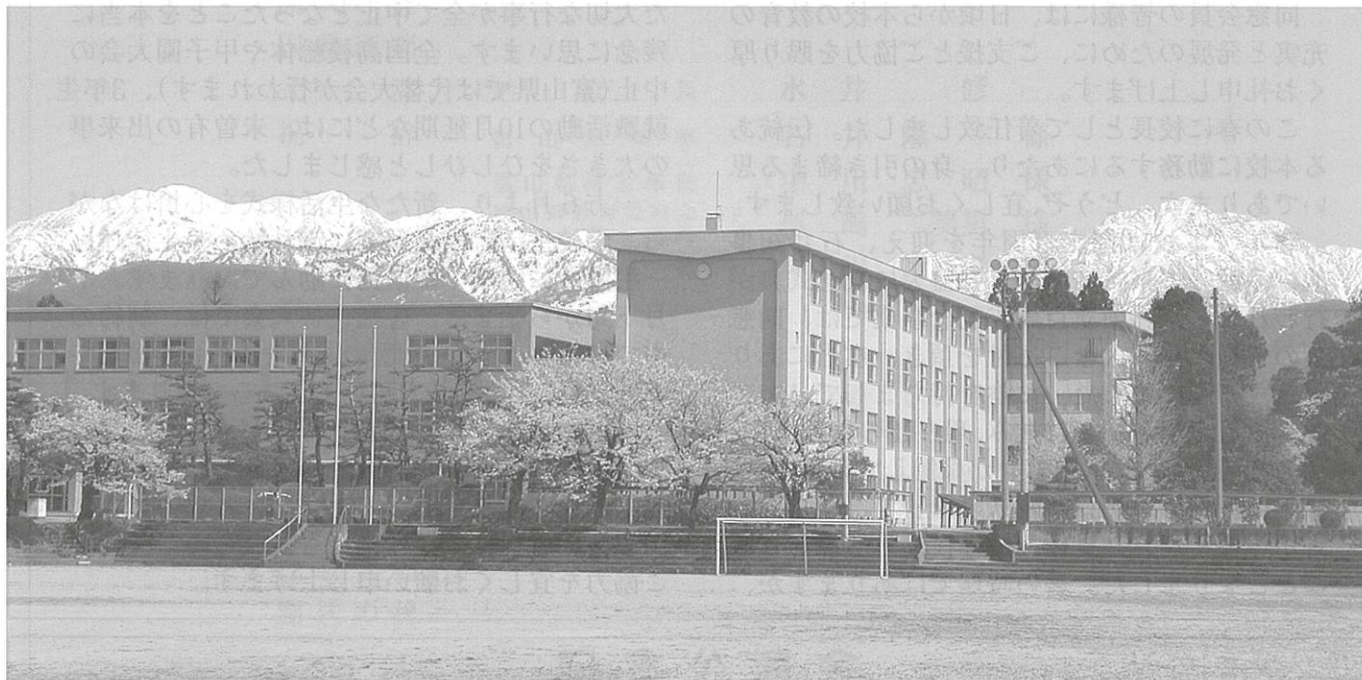


同窓会報

第68号

令和2年8月22日発行

富山県立上市高等学校同窓会



「百周年を礎に 明るい未来に進む」

同窓会長 山崎 宗良

令和元年10月18日、富山県立上市高等学校の創立百周年記念式典が挙行了されました。3年の永きに渡り準備して頂いた学校関係者・P.T.A・生徒諸君・同窓会役員諸兄に心から敬意を表し感謝を申し上げます。

百周年記念事業の柱として空調設備導入を決め募金活動をさせて頂きましたが、同窓生はじめ上市高校ゆかりの企業並びに個人の皆様方に、目標額を上回る厚い志を賜り、県下一快適な学習環境を整える事が出来ました事は大変大きな喜びであり誇りであります。生徒諸君には益々勉学に励んで頂き、この高校生活が人生の揺るぎない礎となることを願ってやみません。あらためて皆様方の尊いお心に心から御礼申し上げる次第です。

また記念公演会では先生方のご指導の下、生徒諸君が中心となり我校百年の歴史を脚本化し舞台上で熱く表現して頂きました。その創造力とチームワークに感動し体が熱くなりました。ご参加頂いた

皆様には上市高校の未来を明るく力強いものとして感じて頂けたのではないのでしょうか。

また日頃の学校活動に対し上市町当局の力強い後押しを得て、町内の企業有志で作られた「ハッピー上市会」と共にインターンシップ事業が展開され、地域産業と上市高校が有機的に結びつき、生徒諸君が地域を知ると共に職業観を磨き地元企業に就職するという好循環が継続されています。これこそ地域に役立つ人材を輩出することで教育の本文が実践されている理想の姿だと喜んでいきます。

「勤労・自治・向上」の校訓の元、地域と力強く融合し、地域の皆さんが何としても上市高校を存続させるのだという強い思いが百周年記念事業とも相まって、県内外の関係者に力強いアピールになったと確信しています。この勢いで新型コロナウイルスもはねのけ、母校の明るい未来に向けて共に邁進して参りたいと思います。



同窓会総会によせて

校長 清水 卓

同窓会員の皆様には、日頃から本校の教育の充実と発展のために、ご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この春に校長として着任致しました。伝統ある本校に勤務するにあたり、身の引き締まる思いであります。どうぞ、宜しくお願い致します。

昨年、本校は創立百周年を迎え、石井知事他、多数のご来賓列席のもと盛大に記念式典が行われました。創立百周年記念事業では、同窓会の皆様より多大なご寄付を頂き、本当にありがとうございました。お陰を持ちまして、エアコン設置工事も順調に進み、現在18の普通教室、10の特別教室にてエアコンが稼働しております。今年は新型コロナウイルスの影響で、4月、5月が休校となり、夏休み中に授業日を設定することとなりました。暑い時期ではありますが、

同窓会の皆様のご協力のお陰で、生徒達により良い環境を提供することができました。心から感謝申し上げます。

今年は、新型コロナウイルスが猛威を振るう中、様々な学校行事が中止となりました。キャリア教育やボランティア活動など、地域連携を図った大切な行事が全て中止となったことを本当に残念に思います。全国高校総体や甲子園大会の中止(富山県では代替大会が行われます)、3年生就職活動の10月延期などには、未曾有の出来事の大きさをひしひしと感じました。

一方6月より、新たな生活様式を心掛けながら、学校生活も概ね順調に流れ始め、生徒達も一生懸命に勉学や部活動に励んでおります。7月下旬から始まる、各種代替大会では、制約の中ではありますが、練習の成果を十分に発揮してくれるものと期待をしているところであります。

コロナ禍により、依然先行きが不透明な学校生活ではありますが、今後もできる限りの工夫をし、教育効果を上げて行きたいと思っております。同窓会の皆様には、今後とも変わらぬご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。

23,793名

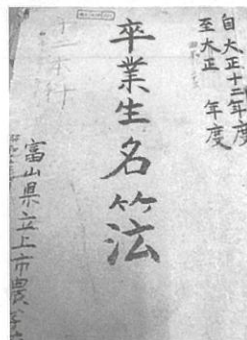
副校長 前 原 五輪雄

上市高校に勤務して4年目となる。

昨年の百周年記念式典を迎えるまでに上市高校の歴史をよく調べた。創立後すぐに強風で校舎が倒壊した事、戦中、戦後の混乱期の様子、統廃合と学科の変遷など100年前の写真と合わせて当時の様子や苦勞を知ることができた。

また、古く大きな金庫に入っている卒業生名簿を確認し、やや変色した罫紙に卒業生の名前や住所が筆で書かれ、卒業第壹号は土井利一(宮川村若杉12番地)とあり、柏祐賢さん(R2.7.31付け朝日新聞記事や70周年記念誌によれば京都大学教授時代に台湾の李登輝元総統の恩師)や、杉谷文之さん(我々が毎日食しているコシヒカリを世に出した人)など、卒業後に素晴らしい功績をあげた方がいることを知る機会にもなった。

同時に本校の卒業生数も数え、大正11年から令和元年まで23,793名が卒業し、昭和40年には定時制、三成分校を合わせて1,797名が同時に在



籍するマンモス校であったことも分かり歴史を感じさせるものであった。

さて、100年を経た上市高校は総合学科として20年以上が経過している。百周年記念事業では同窓会のお力で県下でも有数の教室エアコン設置率となり、図書室には同窓会コーナー棚など寄贈していただき、高水準の学習環境が整う学校となった。

今後、この素晴らしい環境を存分に活用し、子どもたちの育成に邁進していかなければならない。卒業生の皆様には引き続き母校への愛着を持っていただき、絶大なるご支援賜りますようお願い致します。

上市高校ホームページ (URL:<http://www.tym.ed.jp/sc327/>)

上市高校のホームページ内の同窓会と百周年記念事業のコーナーをご覧ください。同窓会報のバックナンバー(第33号[1985年]~第68号[2020年])もご覧いただけます。

創立百周年記念事業

記念式典次第

令和元年10月18日 14:00～15:00 北アルプス文化センター

開式の辞

国歌斉唱

式辞

祝辞

学 校 長

富 山 県 知 事

富 山 県 議 会 議 長

富 山 県 教 育 委 員 会 長

教 育 長

上 市 町 長

水 井 修

石 井 隆 一 様

中 川 忠 昭 様

伍 嶋 二 美 男 様

中 川 行 孝 様

来賓紹介

祝電披露

挨拶

目録贈呈

感謝状贈呈

喜びの言葉

校歌斉唱

閉式の辞

創立百周年記念事業
実行委員会委員長

山 崎 宗 良

株式会社池田模範堂
代表取締役社長

池 田 嘉 津 弘 様

生 徒 代 表

得 能 小 春

記念公演会

令和元年10月18日 15:15～16:00 北アルプス文化センター

上市高校生によるステージパフォーマンス

「新たな時代を拓く100年へ ～伝統はここから始まる～」

上市高校が創立されて100年。その間、世界で、日本で、あなたのまわりで起こっていたことは、
あなたが知る人たちの生きてきた証とは。

「過去」に紡がれた「今」と「これから」を生きるあなたに贈る物語。

出演部

演 劇 部 吹 奏 楽 部 書 道 部 空 手 道 部 ボ ク シ ン グ 部 ダ ンス 部

記念事業

(1) 設備事業

特別教室エアコン設置

(2) 記念誌「百年史」発行

(3) 記念植樹

樹 種 「 桐 」

次の100年に向けた未来へのメッセージとしてのシンボルツリー

(4) 同窓会コーナー棚設置

・ 場 所 本校図書館

・ 内 容 上市高校の歴史 等

(5) 校内マラソン大会優勝者カップ寄贈

(6) ビュラフォン寄贈

(7) ステージスクリーン移設（第1体育館）

(8) 同窓会会員名簿発行

(9) 学校ホームページ内同窓会コーナー開設

・ 内 容 同窓会、百周年記念事業等

令和元年度 事業報告

事業目標：会員相互の親睦の和を広げ、支部活動の活性化を図る。

事業年度：平成31年4月1日～令和2年3月31日

事業内容：平成31年4月23日 第4回創立百周年記念事業実行委員会
令和元年5月27日 百周年記念植樹
5月28日 第5回創立百周年記念事業実行委員会
6月～ 感謝状づくり 和紙づくりと感謝状揮毫
6月29日 滑川支部総会
7月5日 会計監査
7月18日 役員会
8月18日 第71回同窓会定期総会
〃 同窓会会報第67号発行
9月12日 第6回創立百周年記念事業実行委員会
9月27日 同窓会コーナー棚寄贈
10月1日 校内マラソン大会優勝者カップ寄贈
10月8日 第7回創立百周年記念事業実行委員会
10月18日 創立百周年記念式典、祝賀会
〃 記念誌「百年史」発行
〃 ビヴラフォン寄贈
10月27日 関東支部総会
12月26日 第8回創立百周年記念事業実行委員会
令和2年2月18日 上市支部役員会
2月25日 立山支部総会
2月28日 同窓会入会式
3月 特別教室 エアコン設置 10教室
その他 同窓会名簿発行（平成30年度）
同窓会と百周年事業のホームページ開設
（上市高校ホームページ内）
第1体育館ステージスクリーン移設



記念式典

令和元年度 同窓会一般会計決算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	比 較 増 減 (B - A)	摘 要
繰 越 金	381,285	381,285	0	平成30年度からの繰越金
会 費	386,500	387,500	1,000	準会員(生徒)年額500円×465人 準会員(過年度生)年額500円×2人 入会費1,000円×154人
役 員 会 費	180,000	102,000	-78,000	年額3,000円×34人
雑 収 入	117,215	103,241	-13,974	預金利子、懇親会費
合 計	1,065,000	974,026	-90,974	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	比 較 増 減 (A - B)	摘 要
諸 会 合 費	315,000	189,568	125,432	
総 会 費	280,000	187,290	92,710	懇親会費、新聞広告、会場使用料など
役 員 会 合 費	10,000	2,278	7,722	役員会茶菓
その他の会合費	25,000	0	25,000	
事 業 費	460,000	335,686	124,314	
体 育 後 援 費	80,000	80,000	0	体育後援会助成
会 員 激 励 費	120,000	32,460	87,540	生徒卒業記念品、全国大会出場生徒激励
会 報 発 行 費	170,000	178,848	-8,848	会報第67号発行 (1,200部)
支部活動助成費	70,000	44,378	25,622	各支部活動助成、関東支部酒代
慶 弔 費	20,000	0	20,000	
旅 費	54,000	52,400	1,600	関東支部総会
事 務 費	37,000	16,554	20,446	
通 信 費	35,000	16,446	18,554	役員会・総会などの案内状の郵送料など
消耗品費・印刷費	2,000	108	1,892	消耗品代・印刷代
個人情報管理委託費	0	0	0	(株)サラトとの契約料
特別会計基金	0	0	0	
予 備 費	199,000	0	199,000	
合 計	1,065,000	594,208	470,792	

【収支決算の部】 収入合計 支出合計 残金 (円)

974,026 - 594,208 = 379,818

残金は次年度に繰り越します。

令和元年度 同窓会特別会計決算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

【収入の部】

(単位：円)

項 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	比 較 増 減 (B - A)	摘 要
前 年 度 繰 越 金	3,153,216	3,153,216	0	平成30年度より
預 金 利 息	600	261	- 339	
計	3,153,816	3,153,477	- 339	

【支出の部】

項 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	比 較 増 減 (B - A)	摘 要
特 別 会 計 基 金	3,153,816	3,153,477	- 339	創立百周年実行委員会一般会計へ
計	3,153,816	3,153,477	- 339	

【収支決算の部】 収入合計 支出合計 残金(円)
3,153,477 - 3,153,477 = 0

同窓会会計監査報告書

令和元年度同窓会諸会計について、関係諸帳簿及び預金通帳等を慎重に
監査したところ、いずれの会計も適正であったことを認めます。

令和2年7月6日

富山県立上市高等学校同窓会

監事

平井 妙子 

監事

石本 政博 

令和2年度 事業計画 (案)

事業目標：会員相互の親睦の和を広げ、支部活動の活性化を図る。

事業年度：令和2年4月1日～令和3年3月31日

事業内容：令和2年7月6日 会計監査

7月20日 役員会

8月22日 第72回同窓会定期総会
(新型コロナウイルスの影響により中止)

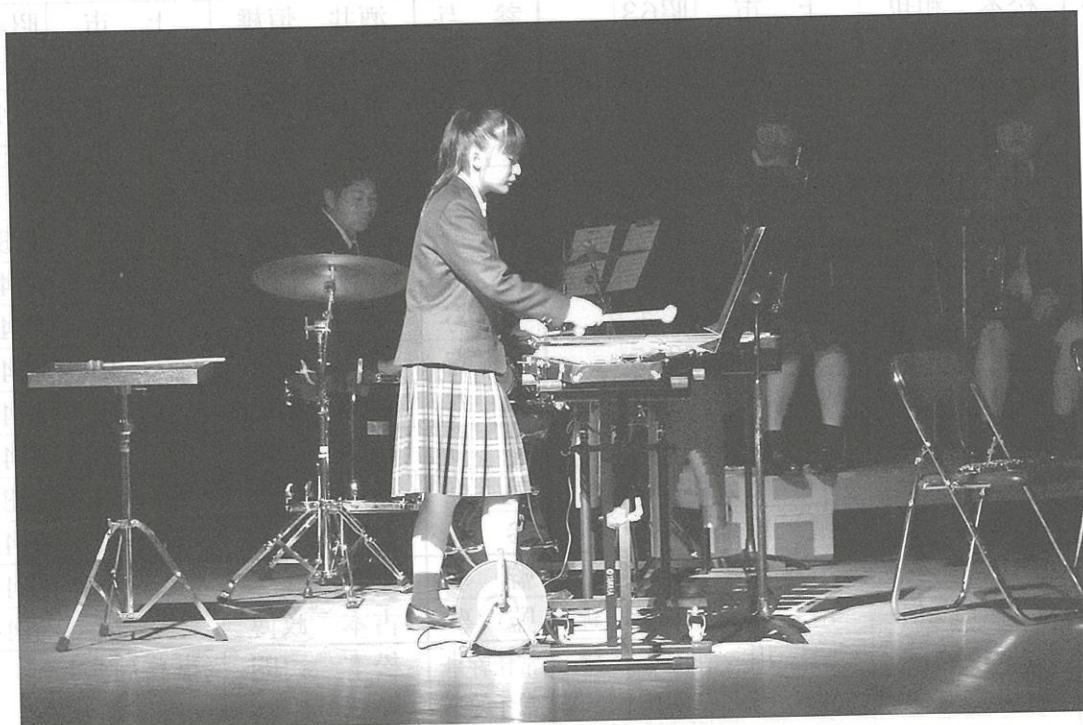
〃 同窓会会報第68号発行

未 定 上市支部役員会、富山支部総会、立山支部総会

中 止 滑川支部総会、関東支部総会

令和3年3月1日 同窓会入会式

勤続10年表彰	表 彰 者	江 口 奈緒美	教諭
		山 口 直 子	教諭
		井 出 智 子	教諭
		廣 本 亜 未	実習助手



創立百周年記念講演会 (令和元年10月18日)
(寄贈されたビブラフォン)

令和2年度 同窓会一般会計予算書 (案)

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	本年度予算額 (A)	昨年度予算額 (B)	昨年度決算額	比較増減 (A - B)	摘 要
繰 越 金	379,818	381,285	381,285	- 1,467	令和元年度からの繰越金
会 費	374,500	386,500	387,500	- 12,000	準会員(生徒)年額500円×459人 入会費1,000円×145人
役 員 会 費	150,000	180,000	102,000	- 30,000	年額3,000円×50人
雑 収 入	119,682	117,215	103,241	2,467	預金利子、出資金配当 等
合 計	1,024,000	1,065,000	974,026	- 41,000	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	本年度予算額 (A)	昨年度予算額 (B)	昨年度決算額	比較増減 (A - B)	摘 要
諸 会 合 費	280,000	315,000	189,568	- 35,000	
総 会 費	250,000	280,000	187,290	- 30,000	
役員会合費	5,000	10,000	2,278	- 5,000	役員会茶菓
その他の会合費	25,000	25,000	0	0	
事 業 費	430,000	460,000	335,686	- 30,000	
体育後援費	80,000	80,000	80,000	0	体育後援会助成
会員激励費	120,000	120,000	32,460	0	生徒卒業記念品、職員勤続10年表彰 記念品
会報発行費	150,000	170,000	178,848	- 20,000	会報第68号発行 (1,000部)
支部活動助成費	60,000	70,000	44,378	- 10,000	各支部活動助成
慶 弔 費	20,000	20,000	0	0	
旅 費	50,000	54,000	52,400	- 4,000	関東・関西支部総会
事 務 費	27,000	37,000	16,554	- 10,000	
通 信 費	25,000	35,000	16,446	- 10,000	役員会・総会などの案内状の郵送料など
消耗品費・印刷費	2,000	2,000	108	0	消耗品代・印刷代
個人情報管理委託費	0	0	0	0	
特別会計基金	0	0	0	0	
予 備 費	237,000	199,000	0	38,000	
合 計	1,024,000	1,065,000	594,208	- 41,000	

令和2年度 同窓会特別会計予算書（案）

（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

【収入の部】

（単位：円）

項 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	0	
特別会計繰入金	5,436,211	創立百周年事業会計残金繰入
預金利息	789	
計	5,437,000	

【支出の部】

（単位：円）

項 目	金 額	摘 要
特別会計基金	5,437,000	次回周年事業用積立
計	5,437,000	



同窓会入会式（令和2年2月28日）



第72回（令和2年3月）卒業生 同窓会幹事

	男 子	女 子
31H	成瀬久太	黒瀬睦菜
32H	應矢純平	相山亜海
33H	池田竜清	藤樫未来
34H	片桐克仁	石田夕瑞花

生徒の活躍

令和元年8月～令和2年3月 部活動等成績一覧 (運動部は北信越大会以上の記録)

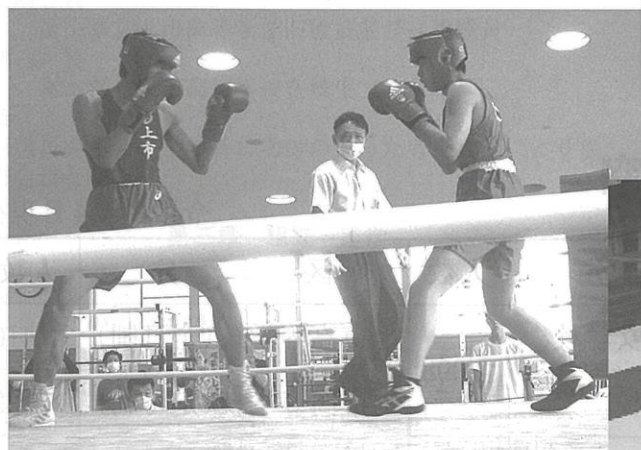
部	期日	大会名	部 門	成績	氏 名	クラス	備 考
空手道	8/9～11	令和元年度 第46回全国高等学校総合体育大会	女子個人組手	出場	廣長 華南	32H	全国大会
ボクシング	8/24	第40回 北信越国民体育大会	ライトウェルター級	出場	黒田 和暉	33H	北信越大会
	R2/1/25	令和元年度北信越高等学校新人大会 ボクシング競技	新人の部ウェルター級	出場	松原 利秋	13H	北信越大会
			新人の部バンタム級	2位	佐藤 京耶	13H	北信越大会
カヌー	8/19～22	令和元年度 日本カヌースプリントジュニア選手権	男子カヤック シングル・ペア	出場	橋本 杏介	12H	全国大会
				出場	堀辺 晴希	12H	全国大会
書 道	9/14	第44回富山県青少年美術展	書の部	入選	野坂 怜菜	31H	
	R2/2/11	第61回富山県小・中・高校生書初大会		出品	高野 咲良	24H	
				推選	青海 里奈	22H	
				特選	高野 咲良	24H	
美 術	9/14	第44回富山県青少年美術展	デザイン部門	金賞	井田 真緒	21H	
			絵画部門	入選	池田 朱里	22H	
			デザイン部門	入選	内山 夏帆	22H	
				出品	谷口 咲綺	22H	
				出品	水野 愛美	22H	
				入選	大房 志穂	22H	
			彫刻部門	入選	赤井穂乃花	32H	
			工芸部門	佳作	杉田美彩希	12H	
	11/2	高校生イラストコンテスト2019		佳作	大房 志穂	22H	
	12/15	北陸三県絵画/デザインハイスクール選手権		佳作	大房 志穂	22H	
演 劇	9/23	2019年度新川・富山地区高等学校演劇研究発表会		奨励賞	上 市 高 校		
	11/3			創作脚本賞	澤川 依吹	22H	

高体連以外の大会

車いす テニス	8/25	愛知県車いすテニス大会inNAGOYA	シングルスC	1位	笹島 湧希	21H	
	9/14	車いすテニス福井オープン	男女混合ダブルス	優勝	笹島 湧希	21H	

令和2年度 部活動等成績一覧 (7月20日現在)

部	期日	大会名	部 門	成績	氏 名	クラス	備 考
ボクシング	7/12	令和2年度 第73回 富山県民体育大会	少年1部 バンタム級	2位	佐伯 歩夢	14H	
			少年1部 ライトウェルター級	1位	藤山 成悟	11H	
			少年1部 ウェルター級	1位	松原 利秋	24H	



ボクシング部



空手道部

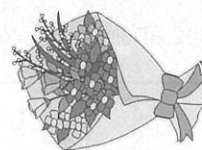
教 職 員 の 定 期 異 動

◆新 任 者

氏 名	職	教科	旧 所 属
清水 卓	校 長	英語	砺 波 高 校
鈴木 雅雄	教 諭	社会	雄 峰 高 校
行方 匠	教 諭	理科	しらとり支援学校
水野 浩	教 諭	保健 体育	水 橋 高 校
藤田 寿治	教 諭	英語	県 教 委 生涯学習・文化財室
早川 昌成	教諭(再)	国語	八 尾 高 校
上野 正人	教諭(再)	保健 体育	桜 井 高 校
岡本 輝夫	事務長		入 善 高 校
小森 翔太	主 事		県 国 際 課
明井 由香	臨任講師	英語	
浦上 由梨	臨任講師	音楽	
永野 諭	臨任実習助手		
大坪 亮太	非常勤講師	社会	
佐藤 輝直	非常勤講師	商業	
土田 幸代	非常勤講師	数学	

◆退任・離任者

氏 名	職	教科	転 出 先
水井 修	校 長	数学	(退 職)
山田 朋子	教 諭	理科	県 民 カ レ ッ ジ 新川地区センター
松崎 陽祐	教 諭	保健 体育	富 山 北 部 高 校
米澤みのり	教 諭	英語	にいかわ総合支援学校
奥村 真悠	臨任講師	保健 体育	
小林 祐貴	臨任実習助手		
黒澤 勝範	事務部長		中 央 農 業 高 校
水岡 大思	主 事		県 港 湾 課
魚屋 有	非常勤講師	国語	
渡辺 悠人	非常勤講師	数学	
高嶋 千恵	非常勤講師	保健 体育	



同 窓 生

卒業生数

令和2年4月現在

区 分	人数	区 分	人数	区 分	人数
中新農業学校	53	上市実科高等女学校	1,098	上市高等学校(全日制)	18,410
上市農学校	1,617	上市高等女学校		上市高等学校(定時制)	722
上市農林学校	1,008	上市高等女学校 併設中学校	76	上市高等学校(三成分校)	257
上市農林学校 併設中学校	250			併設中学校(上市高校)	248

合 計 23,739名

富山県立上市高等学校 同窓会規約

昭和24. 8. 17 規約設定
昭和32. 8. 18 規約一部改正
昭和37. 8. 17 規約一部改正
昭和39. 8. 17 規約一部改正
昭和47. 8. 17 規約一部改正
昭和50. 8. 17 規約一部改正

昭和59. 8. 19 規約一部改正
平成5. 8. 22 規約一部改正
平成15. 8. 17 規約一部改正
平成20. 8. 17 規約一部改正
平成22. 8. 22 規約一部改正
平成24. 8. 19 規約一部改正

第一章 総 則

本会は富山県立上市高等学校同窓会と称し事務局を同校内に置く。

第2条

本会は会員相互の親睦を厚くし、社会的教養を高め母校の発展に協力することを目的とする。

第3条

本会は第2条の目的遂行のため次の事業を行なう。

- (1) 教養向上に関する調査研究発表会協議会の開催
- (2) 母校の教育伸展に協力
- (3) 会員の弔慰
- (4) 会報及び会員名簿の編集頒布
- (5) その他必要な事項

第二章 会 員

第4条

本会は次の者を以て組織する。

通常会員

- (1) 中新川郡立富山県中新農業学校卒業生
- (2) 富山県立上市農学校並びに富山県立上市農林学校及び女子専攻科卒業生
- (3) 上市実科高等女学校並びに上市高等女学校及び富山県立上市高等女学校卒業生
- (4) 富山県立上市高等学校卒業生
- (5) (2)、(3)、(4)項の併設中学校卒業生
- (6) 上記の学校の中退学者で入会を希望する者

賛助会員

富山県立上市高等学校旧職員並びに現職員

準会員

富山県立上市高等学校在校生

第5条

旧職員中本会のため特に功労のあった者を推薦により名誉会員とする。

第三章 組織・運営

第6条

本会に次の役員を置く。

会 長	1 名	総会において会員中より選出する。
副 会 長	若干名	総会において会員中より選出する。
監 事	若干名	総会において会員中より選出する。
幹 事	若干名	通常会員及び賛助会員の中より、会長がこれを委嘱する。

常任幹事 若干名 本校職員の中より事務局長1名、総務1名、会計2名、庶務若干名を会長が委嘱する。

第7条

会長は本会を代表し、会務の運営を統括する。
副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは之を代行する。
監事は会務及び会計の状況を監査する。
幹事及び常任幹事は会長の命を受け会務に従事する。
会長は本会の事務等を校長に委任するものとする

第8条

役員の任期は2ケ年とし再選を妨げない。
補欠役員の任期は前任者の残任期間とする。

第9条

本会に名誉会長・顧問・相談役及び参与を置くことができる。

名誉会長・顧問・相談役及び参与は役員会の推薦により会長が委嘱する。

名誉会長 多年にわたり会長を務め、特に功労のあった者

顧 問 若干名 会長経験者及び現職の学校長

相 談 役 若干名 多年にわたり支部長及び役員を勤め、特に功労のあった者、及び本校の教頭、事務(部)長

参 与 識見者で多年にわたり功労のあった者

第10条

総会は会員全部で組織し、会務会計の報告、役員の改選、規約の改廃、その他重要事項を審議し、決議は出席会員の過半数を以て決する。総会は毎年8月に開く。必要に応じ会長の招集により臨時総会を開くことができる。

第11条

- (1) 役員会は第6条の役員及び顧問・相談役で組織し、予算・決算、その他必要な会務を審議する。
- (2) 必要ある時は、別に細則を設けることができる。

第12条

本会に支部を設けることができる。

支部を設立するときは規約を定め事務局に提出するものとする。

第四章 経 費

第13条

本会の経費は、会費、寄付金、その他の収入を以てこれにあてる。

会計年度は4月1日より翌年3月31日までとする。

同窓会規約 細則

1. 通常会員は入会費として1,000円を入会の際納入し、準会員は年額500円を納入するものとする。
2. 役員は役員会費として年額3,000円を納入するものとする。

校訓 勤 自 向 勞 治 上

富山県立上市農林学校校歌

土井 晩翠 作詞
岡野 貞一 作曲

富山湾緑を凝す
万頃の水を眺めて
立山の連峰高く
雲際にそびゆるを見る
上市の校舎の中
農学を修むる子弟

北陸の空の象徴
雪の中湛ふる望
邦国の富を増すべき
鍬の鏝を之に加へて
額上にいたたく徽章
堅うして実あれとこそ

勤労と自治と向上
三つの語をしるべとなして
天職をかしこみ思ひ
青春の歓喜に満ちて
いざ我等せかずたゆまず
光栄をめざし進まむ

富山県上市高等女学校校歌

藤田 健次 作詞
平岡 均之 作曲

玲瓏高き 岑嶺の
雲に聳えて 朝を呼ぶ
名も立山の 心もて
すなほに伸びゆく 力こそ
崇き乙女の 姿なれ

見よや清冽 たまのごと
湧きて尽きせぬ 上市の
川に競ひて 淀みなし
日毎いそしむ 学びこそ
清き心の 亀鑑なれ

古きゆかりに 照映ゆる
三本の杉の 雄々しさは
青聳天を 衝くがごと
至純の愛を 身に秘めて
いざや称へむ 我が校を

富山県立上市高等学校校歌

中山 輝 作詞
黒坂 富治 作曲

青雲光る 大立山を
こえて羽搏け 若き望み
明けゆく世紀 理想を呼べり
上市高校に 学べるわれら
愛と誠の 炬をかざし
自由の鐘を 鳴らさんかな いざ

流れもつきぬ 上市川に
競い伸ばせよ 若き力
燦く世代 榮譽を呼べり
上市高校に 鍛えるわれら
汗と進取の 鍬かざし
平和の園を 築かんかな いざ

大空ひらく 三本杉を
真直ぐ凌げよ 若きいのち
栄ゆく家郷 前途を呼べり
上市高校に 励めるわれら
清く優しき 花かざし
民主の楽土 創らんかな いざ

我等が上市高（応援歌）

上市高音楽部 作詞作曲

大いなる 劔のもと
光る薨 我等が母校
輝く伝統 自治と向上
上高 上高 我等が上市高
聳え立つ 三杉のもと
緑深き 我等が母校
奮え若人 学と力
上高 上高 我等が上市高

FFJの歌

吉野 義之 作詞
堀内 敬三 作曲

みのる稲穂に 富士と鳩
愛と平和を 表わした
旗はみどりの 風に鳴る
土にとりくむ 若人の
意気と熱とが もりあげた
FFJ FFJ FFJ われらの誇り

北に南に わきあがる
自主と自由の 情熱が
むすび花さく クラブこそ
学徒われらの 行く道を
照らす光だ よろこびだ
FFJ FFJ FFJ われらの理想

香る大地に がつちりと
学と行とを 両の手に
伸びる生命の たくましさ
明日の日本の 農業に
若い息吹を 吹き入れる
FFJ FFJ FFJ われらの希望